

令和6年度

学校自己評価表（報告）

学校運営実施報告	
重点目標	学校関係者評価を踏まえた次年度の主な課題と改善策
基礎学力の向上	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭で学習する習慣を身に付けさせ、家庭において主体的な学習時間の確保 ・生徒の興味関心を高める授業改善の工夫 ・学習に様々な困り感をもつ生徒に対する個別指導や配慮の推進 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・担任との面談や各教科から得られる情報と当該生徒に対する支援方法等を共有し、共通理解のもと課題に取り組む。 ・生徒の個別最適な視点における授業改善 ・ICTの恒常的な利活用による生徒の興味関心を引き出す授業改善
進路希望への挑戦	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学当初からの定期的かつ継続的な進路に対する意識の啓発 ・進路情報の提供及び生徒が主体的に考える進路学習の実施 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路ガイダンスの充実。「進路通信」「進路のしるべ」等の進路情報の発刊数を増やす。 ・基礎学力診断テスト及びその事後指導、生徒の実態に応じた指導改善。 ・地元企業や地域との連携を深め、ボランティアなどの積極的な参加を促す。
生徒指導の充実	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の定着とマナーの向上 ・スマートフォンの使用マナー指導 ・SNS使用に対する危機管理能力の向上 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の共通理解のもと、学校内での使用について指導徹底する。 ・外部講師を招き、保護者へ使用の注意事項について講話を実施する。 ・SNSの便利さと危険性について、外部講師等を活用し理論と実践を交えた指導を行い、生徒が主体的に危険を回避できるための指導を行う。 ・学校内で教員から積極的に挨拶を行い、模範を示す。
総合的な探究の時間	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が主体的に学ぶための指導実践 ・地域と連携した探究活動の在り方を検討する。 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の今後の生き方等と関連した課題等を設定する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の現状を丁寧に説明し、地域と作り上げる活動を計画する。 ・地域の企業等に積極的に働きかけ、生徒が地域とつながる環境を整備する。
基礎体力と運動能力の向上	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康に関心を持ち自己の健康管理を積極的に行う生徒を育成 ・基礎体力や運動能力の向上 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導の充実、体育の授業の充実 ・睡眠時間の重要性を周知し、規則正しい生活習慣の重要性を理解させる。 ・専門種目の充実を図り、個人種目の全国大会入賞を目指す。
働き方改革	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導や保護者、生徒対応等による超過勤務 ・業務の集中による教員の負担感 <p><改善策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数顧問による業務分担の促進と外部機関（人材）との連携 ・業務内容を精査し、業務量の削減と複数担当者による業務分担を促進 ・ICT機器を活用した会議資料等の業務内容と業務量の削減を推進し、ペーパーレス化